

2 学年だより

TSUBOMI

2023年6月27日

～蕾～蕾～蕾～蕾～蕾～蕾～蕾～蕾～蕾～蕾～蕾～蕾～蕾～蕾～蕾～蕾～蕾～蕾～蕾～蕾～蕾～蕾～

仙台市立将監東中学校

6月と言えば中総体でした。3年生にとっては「最後の市中総体」でしたが、残念ながら、すでに引退した先輩もいます。さて、2年生の現在の、そして1年後の目標はどんなものでしょうか。

中総体から学ぶ 2年生にも選手は大勢います。選手ではない人も大勢います。運動部に入っていない人もいます。部活動をしてない人もいます。外部で運動している人もいます。…様々な人がいる中での中総体なのですが、それでも、中総体は大イベントであり、たくさんのことを学べる場だと思います。県大会に行く人と行かない人、笑顔と落胆、先輩のガッツポーズ、悔し涙、引退する先輩、これからはず～っと受験勉強らしい、来年の自分、あと1年…。中総体から学ぶことはたくさんあります。その学んだことを生かすかどうかは、最後は自分次第なのだとということを2年生が実感してくれたら嬉しいです。



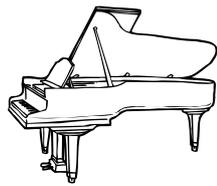
どんなに強いチームでもいつかは負けます。可能性として一度も負けないで最後まで勝ち続けることができるのは「日本一」になる人だけです。ということは、市(区)大会か県大会か東北大会か全国大会のどこかでは、ほとんどすべての人が負けるのです。だったらどう考えればいいのでしょうか。それは『**負けから学ぶ**』です。「なぜ負けたのか。」「相手とどこが違うのか。」「自分に何が足りないのか。」その他いろいろなことを分析することです。2年生にはそのチャンスが残されています。2年生だからこそ、そのチャンスを生かさなければなりません。その分析結果を新人大会に生かし、新人大会での分析結果を来年の中総体に生かすことです。そういうことができるからこそ2年生という学年は充実できる学年だと言えるでしょう。



1学期中間考査終了 手応えはお子さんに聞いてください。1年前の「初めての定期考査」じゃないので、その意味を十分分かった上で中間考査を終えたと信じています。出だしがいいと期末考査もその調子で、ということになるでしょう。そうじゃない場合は「期末考査で点数を上げないとまずい」というプレッシャーがのしかかっている夏休み明けを迎えることでしょう。

 何事も日々の積み重ねです。「あとでやろう」「テストが近付いたらやろう」「3年生になったら頑張ろう」、その先送りが『**大きな後悔**』を生み出します。『後悔先に立たず』とはよく言ったものです。3年生になってから気づいたのではそのあとが大変ですよ。

合唱強化期間スタート! 合唱コンクールが7月18日(火)に行われます。29日(木)から強化期間が始まります。2年生はもういろいろと分かっているので、自分たちでどんどん進めていけることでしょう。もめ事もぐっと少なくなることでしょう。(なければそれに越したことはないのですが。)行事に向かって自分たちで何とか頑張ってやっていくことが、「生きる力」を育てます。先生の言うことをただ聞いていればいいというのでは考える力が育ちません。トラブルが起きる前に回避する力も育ちません。ですから、何とか自分たちで頑張ってやっていってほしいと思います。賞ねらひだけに走ってはいけません。最優秀賞を取れるクラスは1つなので、その他のクラスはただ残念な気持ちになるだけです。保護者の皆さんもお子さんの成長を願いながら見守ったり、アドバイスをいただければ子どもたちも嬉しいと思います。よろしくお願いします。



2学年目標

・「心・頭・体」をきたえよう ・後輩に手本を示そう

～ 中学を卒業する時には 子どもを卒業する ～

